

総合科学技術研究科

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

総合科学技術研究科は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、下記の方針に従って教育課程を編成し、実施します。

- 1 高度な専門性や実践的能力を身につけるために、専門性の高い講義科目および演習科目、修士論文または特定課題研究を設置する。
- 2 専門分野にとらわれない幅広い視野を身につけるため、研究科共通科目を置くとともに、主専攻の他に副専攻を履修できる制度を設置する。
- 3 グローバル人材の育成に向けて、すべての専攻において英語のみで学位取得が可能なカリキュラム編成とする。

◇ 工学専攻 ◇

- 1 高度で幅広い専門性育成のために、各コースに高い専門性のコア専門科目および一般専門科目を設置します。さらに、英語で講義する英語科目および英語対応科目を置くことにより、グローバル社会においてリーダーシップを発揮して柔軟に対応できる能力を、自らが育成することを推奨します。
- 2 高度な専門性や豊かな独創性、自ら学ぶ能力、課題発見能力、課題探求・解決能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を育成するために、主指導教員および副指導教員が修士論文または特定課題研究を指導します。
- 3 社会・産業界でのニーズに基づく複合的な諸問題を解決できるように、研究科共通科目として理系基礎特論およびマネジメント関連科目を設置します。これにより、高度専門職従事者として指導的役割を担える能力を、自ら育成することを推奨します。